

コミセン図書館分館オープン ニングセレモニーを開催

7月1日、小絹コミュニティセンターで「コミセン図書館分館オープンニングセレモニー」が開かれました。

当日は、小絹小学校音楽クラブによる合奏、ガールスカウトの手話うた、そして小絹中学校・谷和原中学校吹奏楽部による演奏、他にも様々な催しが行われました。会場は、子供・大人を問わず、たくさんの方で埋め尽くされ、イベントは大成功のうちに幕を閉じました。

主催者である「音の泉」「たんぼぼけつと」の代表の方は、「今回の図書館分館のオープンで子供たちに文化や美術に親しんでほしい。」「小絹コミセンが地域の文化の発展の場として利用されてほしい。」と語ってくださいました。



ダンスをミックスした『さくらんぼ』（谷和原中吹奏楽部）会場から「アンコール！」の声！

谷和原第2保育所のカメラが 産卵しました！



カメラと卵を取り囲むきりん組のおともだち

谷和原第2保育所で飼っているカメラが8個の卵を産みました。

7月5日朝、保育所で卵が見つかったので、子供たち、先生たちはとても驚いたとのこと。このカメラは、保育所のバスの運転手が6月に近所で見つけて以来、保育所で飼われています。

子供たちは「いつになったらあかちゃんかうまれるの？あしたかな？」「あかちゃんのおおきさはどのくらいなんだろう？」「ぼくのうちのかめもたまごをうんだよ！」と興味津々の様子。

ふ化するまで約60日かかるそうです。元気な赤ちゃんが無事に生まれるとよいですね。

小絹・八坂神社祇園まつり

小絹の里に鎮座する八坂神社の祇園まつりが、7月7日・8日の二日間にわたって行われ、大勢の人出で賑わいました。

7日の宵祭り。境内には露店が並び高齢者センター広場の青年会、子供会役員が協力する夜店も大盛況。舞台ではカラオケや浴衣姿のかわいい小学生たちが見事な歌を披露して喝さいを浴び、ものまねタレントショーと女性歌手の出演になると、観客の盛り上がりは最高潮に達しました。

8日は本祭り。朝雛子、式典、記念写真撮影に続きハッピー姿の子どもたちも山車やみこしに活躍しました。夜はマジックショーで感嘆の声に包まれ、新宿神楽保存会の獅子舞で幕となりました。



新宿神楽の舞と一緒に集落をまわる山車